

『流通研究』編集方針

日本商業学会『流通研究』編集委員会

目 的

『流通研究』は日本商業学会が発行する学術雑誌です。独創的で優れた業績を論文として刊行することにより、流通およびマーケティング分野における研究の成果を広く公開するとともに、研究交流を活性化することを目的としています。

掲載分野

本誌は以下のような研究分野での理論的、経験的な投稿論文を募集しています。

- ・ 流通（マクロ）構造、組織、活動
- ・ 商業全般（小売業、卸売業、貿易業など）
- ・ 市場戦略と競争戦略
- ・ マーケティング・マネジメントの諸分野（製品・ブランド、価格、チャネル、広告、営業、販売促進）
- ・ 消費行動と購買行動
- ・ マーケティング・リサーチ、マーケティング・サイエンス
- ・ その他の流通・マーケティングにかかわる諸分野（環境・法律など）

理論的、経験的な研究に加えて、上記のそれぞれの分野における歴史的研究や学説史研究、特定の研究分野における研究の動向を詳細に整理した「レビュー論文」の投稿も歓迎します。また、流通、マーケティングにおける研究方法論に関する論文も対象とします。

審査プロセス

投稿論文の審査は、編集委員会と編集委員会が依頼するアリアエディターおよびレビューアーにより行われます。編集委員会は編集長、副編集長、編集委員によって構成されます。アリアエディターおよびレビューアーは原則として会員から選ばれます。

論文掲載の可否は、複数のレビューアーによる匿名評価の結果にもとづき、アリアエディターの判断を経て、編集委員会が決定します。初回の審査結果が出るまでの審査期間は3か月を基準としています。

審査基準

レビューアーは投稿論文を次のような諸点について評価した上、総合評価を行います。

- ・ 研究の独創性
- ・ 研究の位置づけの明確さ
- ・ 文献レビューの適切さ
- ・ 研究分野への貢献度
- ・ 学会会員の関心度
- ・ 研究方法の妥当性、適切性
- ・ 研究結果の信頼性、一般化可能性
- ・ 論旨の明確さ
- ・ 構成の明瞭さ
- ・ 文章の平明さ

論文の掲載

『流通研究』は、2017年発行の第20巻からオンライン・ジャーナル化されました。そのため、掲載が決定した論文は順次オンライン上で公開されます。掲載論文の公開は科学技術振興機構が運営する「J-STAGE」にて行い、学会員以外の方でも閲覧できます。なお、雑誌の印刷は、図書館などへの配布用として継続します。また、希望する著者には抜き刷りを提供します。

以 上

2017年9月22日 改定

『流通研究』編集委員会

守口	剛	(編集長)
小林	哲	(副編集長)
高橋	郁夫	(副編集長)
大竹	光寿	(編集委員)
岸谷	和広	(編集委員)
杉谷	陽子	(編集委員)
須永	努	(編集委員)
南川	和充	(編集委員)

(50音順)